

おらもやる あんたもやろうや いしやまづくり

かえる
輝け いしやま！ 宣言



さあ、これからが、

新しい時代のまちづくりのはじまりです

わたしたちの飯山は、千曲川の流れと山々の自然にいだかれて、
ずっと昔から『ふるさとのおたたかき』のあるまちでした。

人口は減っていますが、

寺町、仏壇街、菜の花、そして自然風土に魅せられる人は多く、
たくさんの人々をいやせるまちとして、

あらためて

飯山の『宝』の価値が認められるようになってきました。

そしていま、地域をこえて『いしやまの魅力』を発信し、

たくさんさんの『宝』にふれるために、

全国各地から人々がやってくる条件が整ってきています。

さあ、これからが新しい時代のまちづくりのはじまりです。

かけがえのないわたしたちのふるさとを、

五十年、百年と輝きつづけるまちに……

わたしたち飯山市民はひとつの大家族

みんなで助けあい、

手をとりあって自慢のわがまちをみがいていきましょう。

かえる



輝け いいやま！ 宣言 に託す、わたしたち飯山市民の想い



さあ、
新しい時代のまちづくり



自分らしく、そして誇りをもってのびのびと人生を過ごせるまち
それは、四季に愛され、ふるさとのあたたかさのある飯山にこそある。

わがまち飯山は、そんなふうに思えるまちにしていきたい。
そして、そんなまちをつくっていくのは、わたしたち市民ひとりひとりなのです。

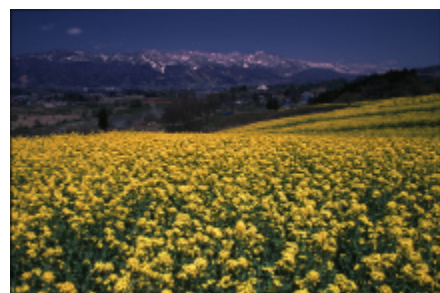
わたしたちは、もっともっと五感をつかって飯山のことを知り、理解します。

ときには、これまで当たり前と思っていた価値観、固定観念、慣習を見直し、
新しい社会につくりかえることもおそれずにチャレンジします。

ふるさとの宝を大切につたえながら、
いま、そして50年後、100年後にも輝きつづける飯山にかえる。

すこしでも便利になること、都会のように何でもそろっていること・・・
そのことだけにとらわれずに、
ほんとうに飯山が好きで、こころ豊かに暮らし、
将来の人生設計に自信をもてるように・・・

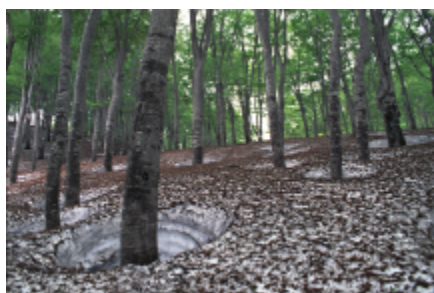
おらもやるから、あんたもやろう！
ひとりひとりの小さな力を大きな輪にひろげ、
みんなで自慢のわがまちをみがき、
未来のこどもたちへ、自信をもってつたえていこう！



菜の花



正受庵



ブナ林

五感をつかう

わたしたちの周りがあるなにげないものでも、よく見たり、耳をすませ、においをかぎ、あじ
わい、ふれてみることで、新しい発見があるかもしれません。

五感を研ぎすませると、きっと、先人たちが遺してくれたさまざまな宝物や、四季のうつろい、
大地の恵み、生命の営みと輝きをもっともっと身近に感じ、楽しむことができるはずです。



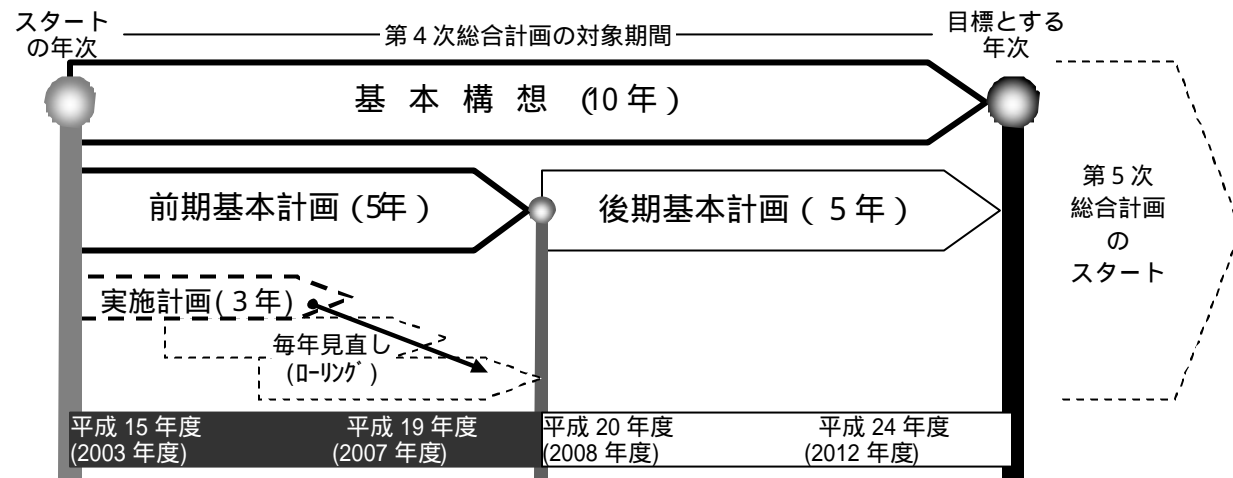
飯山市第4次総合計画とは？

ふるさとの宝を大切にたえ、

いま、そして50年・100年後にも輝きつづける『いいやま』にかえる・・・

そのために、いま、なすべきことを着実に実行できる10年プラン。

それが飯山市第4次総合計画です。



飯山市第4次総合計画の視点

わたしたちのまち飯山は、これまで、第1次から第3次の総合計画を通じて、人口の減少や若者の流出の問題、そして克雪などに取り組み、助けあいながら、都市としての利便性、産業基盤を整え、

豊かな自然や寺町をはじめとする伝統文化を活かして、

あたたかなふるさとをつくってきました。

第1次総合計画 「住みよいふるさとの園」(昭和48～57年度)

第2次総合計画 「自然と文化が調和するふるさと定住都市をめざして」(昭和58～平成4年度)

第3次総合計画 「ゆとり生むまち 新・生活実感都市をめざして」(平成5～14年度)

そして、新しい時代、大切にしたいこと

成熟した市民社会

信頼感と協働、まちを育てる熱い思い

いいやまの元気

力強い地域経済・あふれる創意・実行する力
《キーワード》地方が主役・地方の自立、知恵と工夫、本当に必要なものを見極める眼、まちのにぎわい、新幹線・高速道路・インターネット

こだわりのまち

ゆとりとるおいのある心地よいまち
《キーワード》環境にやさしい、雪と災害につよい、バリアフリー、便利な交通、まちづくり

いいやまらしい誇り

楽しくつたえるいいやまの『宝』
《キーワード》寺町・城下町、農村の風景、暮らしの文化ふるさとのあたたかさ、ホンモノの季節感文学、五感で体験・理解、自然・風土を楽しむみがかれた感性

伸びやかな人生

こころ穏やかなあたたかい暮らし
さまざまな生き方の選択
《キーワード》ふるさとの根をはる、ゆったり子育て、自分らしい充実の人生、すこやか・いきいき、どんな差別もなく・・・、男女ともに

われわれがめざす『いいやま』の将来像

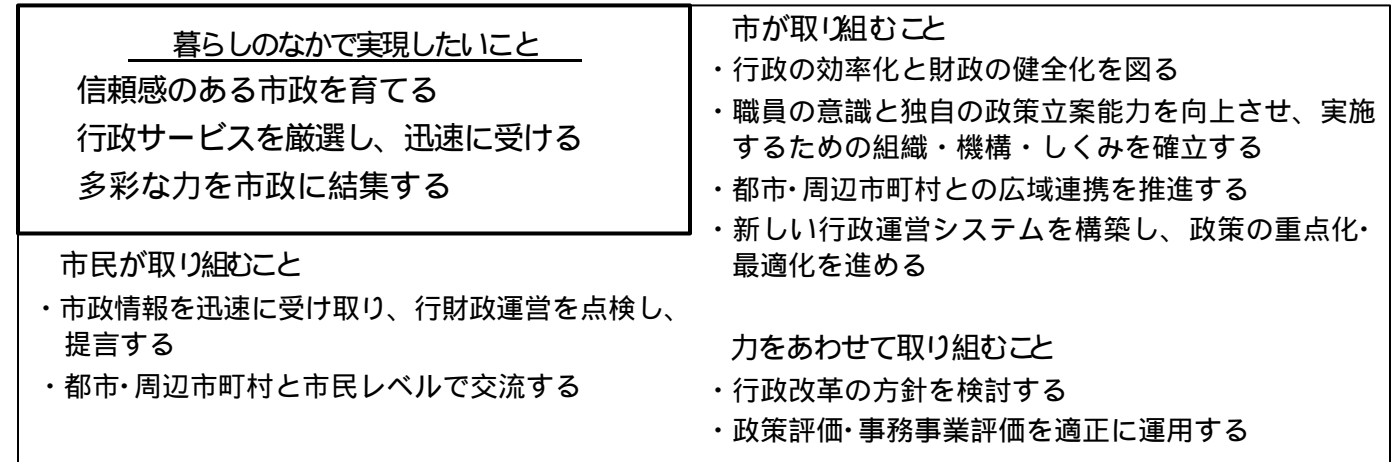
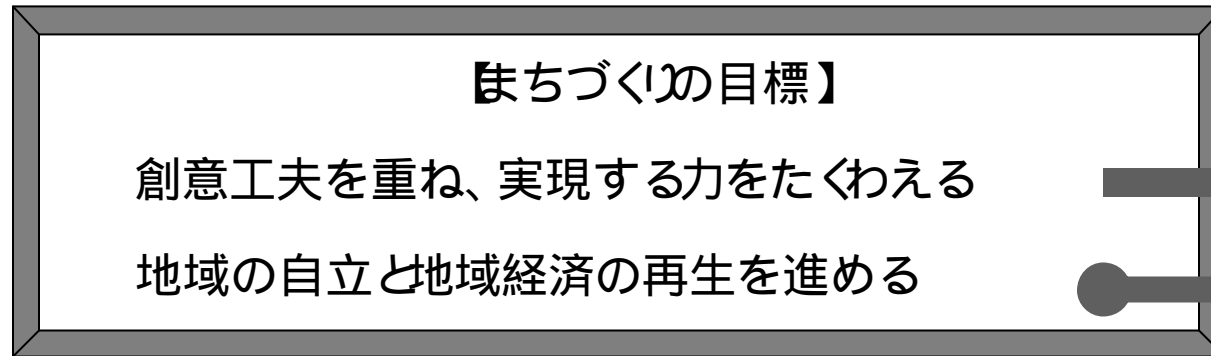
かえる

『輝け いいやま! 宣言』を

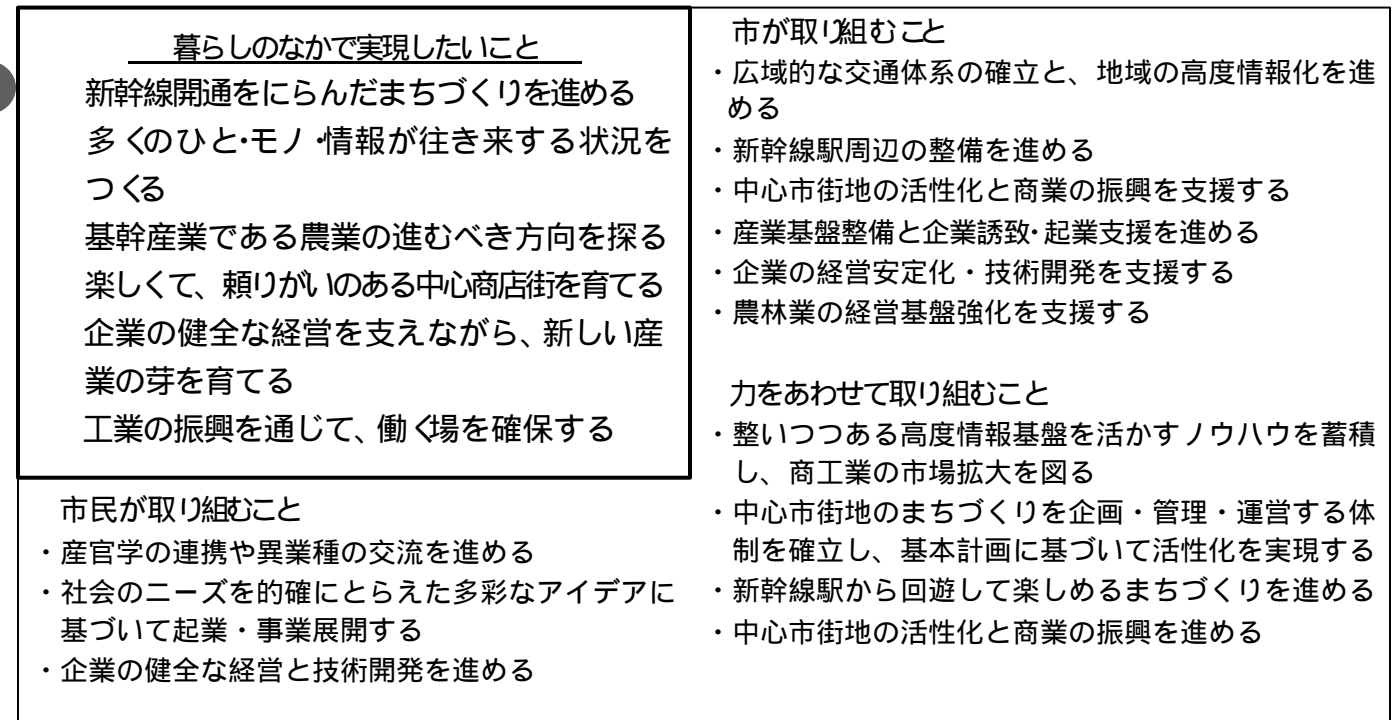
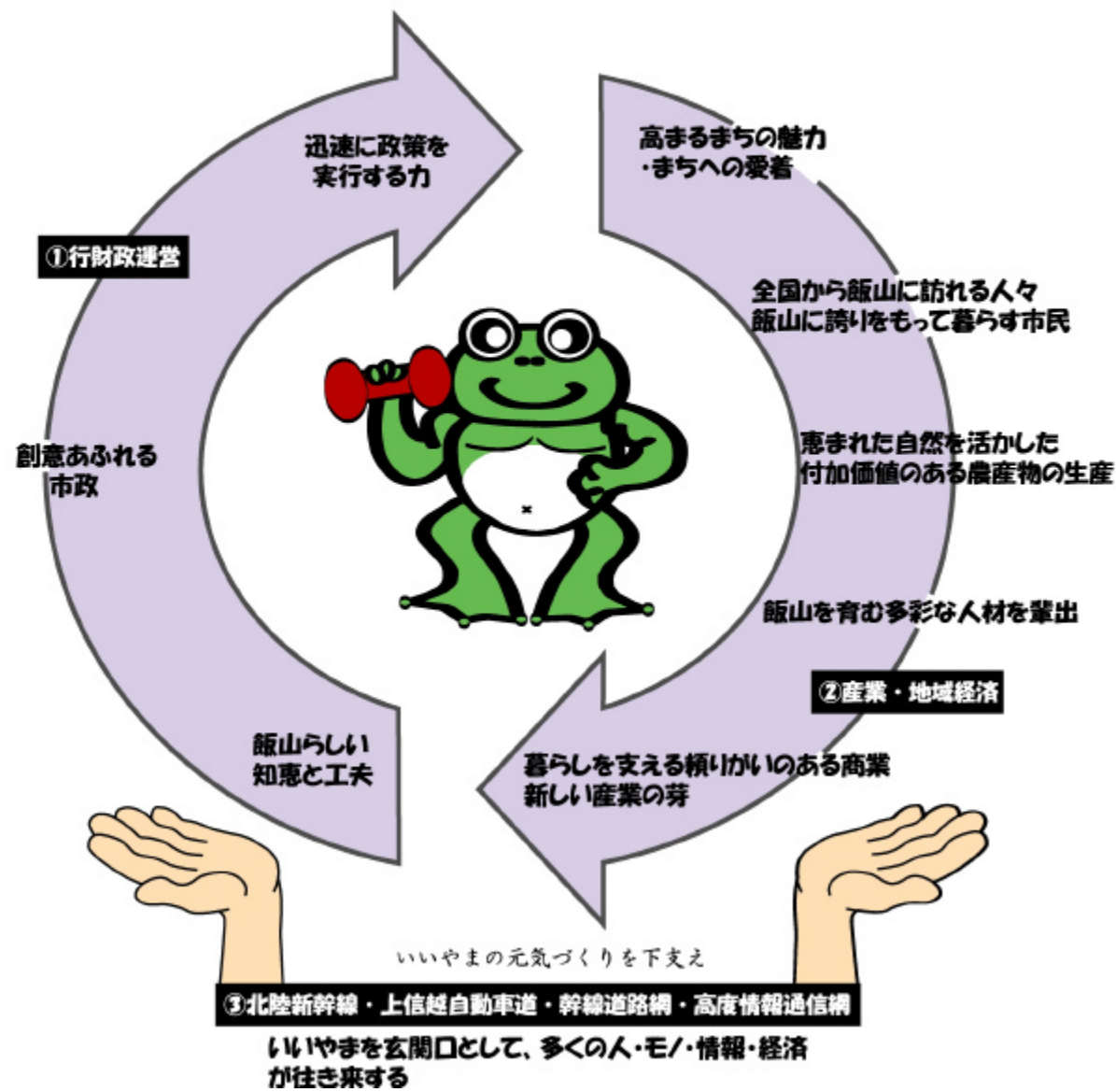
ひとつひとつ実現していく「5つのかえる」が

未来の子どもたちへの贈りものとして、わたしたちがめざす飯山の将来像です。

<p>元気でたくましい『いいやま』にかえる 【将来像】知恵と工夫があふれ、活力がみなぎるまち</p>  <p>高速交通網を活かすことで飯山の経済は力強くなる 創意工夫で、市政も自立させていこう</p>	<p>元 気</p>
<p>いいやまの宝を財産にかえる 【将来像】『いいやまらしい宝』を楽しくつたえるまち</p>  <p>ひとりひとり、たくさんの宝の魅力を五感で理解し、こどもたち、都会に暮らす人々にも体験してもらおう。</p>	<p>宝 もの</p>
<p>空と大地にとけ込む心地よいまちにかえる 【将来像】多彩な自然によりそいながら、質にこだわる快適なまち</p>  <p>たくさんの生き物にとって心地よいところは、人も心地よい お年寄りやこども、身体の不自由な人にとって安全で快適なまちは、すべての人にとっても安全で快適 飯山のまちは、こんなまちにしていこう</p>	<p>ス ロ ウ ラ イ フ</p>
<p>思いやりと自分らしさでのびやかに生きられるまちにかえる 【将来像】それぞれの人生のステップを 安心・充実してすごせるまち</p>  <p>ふるさとのあたたかなところで、自信をもって生涯をすごせる飯山をつくろう</p>	<p>親 切</p>
<p>まちづくりのしくみを市民主体にかえる 【将来像】市民が自ら政策をつくる成熟したまち</p>  <p>市民と市が「協働するまちづくり」の経験を積んでしくみをつくっていこう</p>	<p>市 民 が 主 役</p>

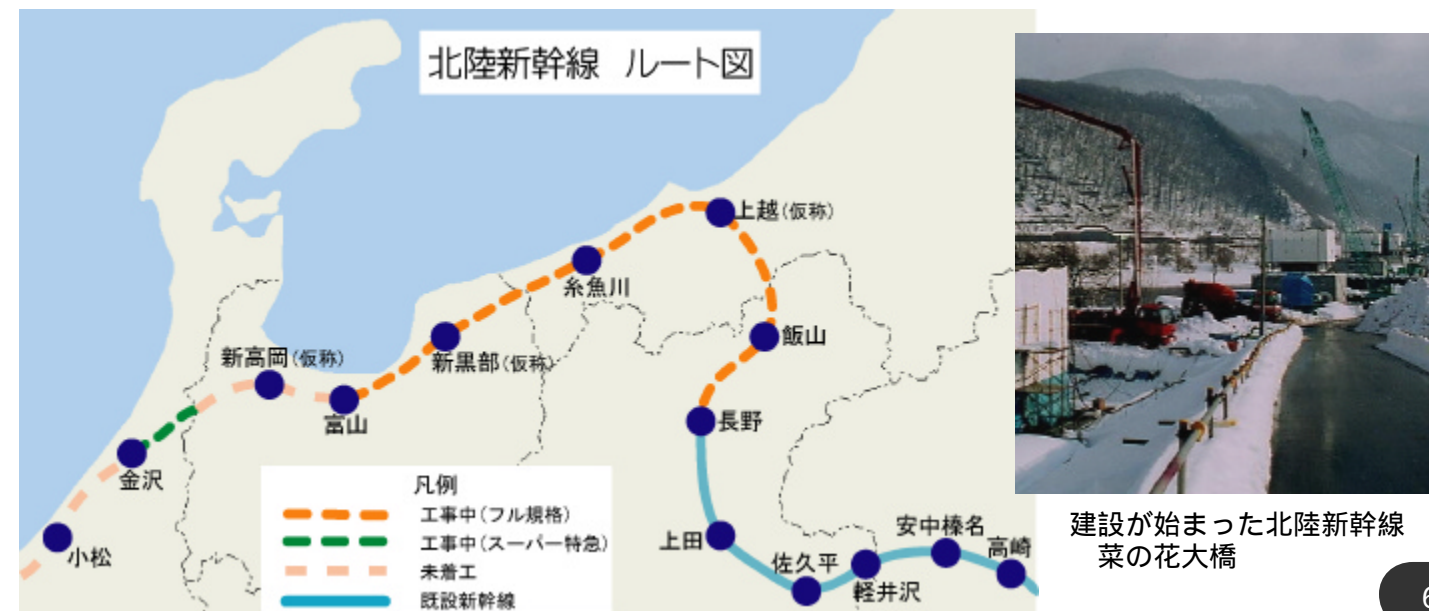


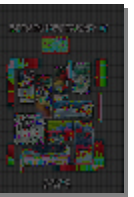
高速交通網を活かすことで
飯山の経済は力強くなる
創意工夫で、自立していこう



【将来像】知恵と工夫があふれ、活力がみなぎるまち

「元気でたくましい『いいやま』にかえる」



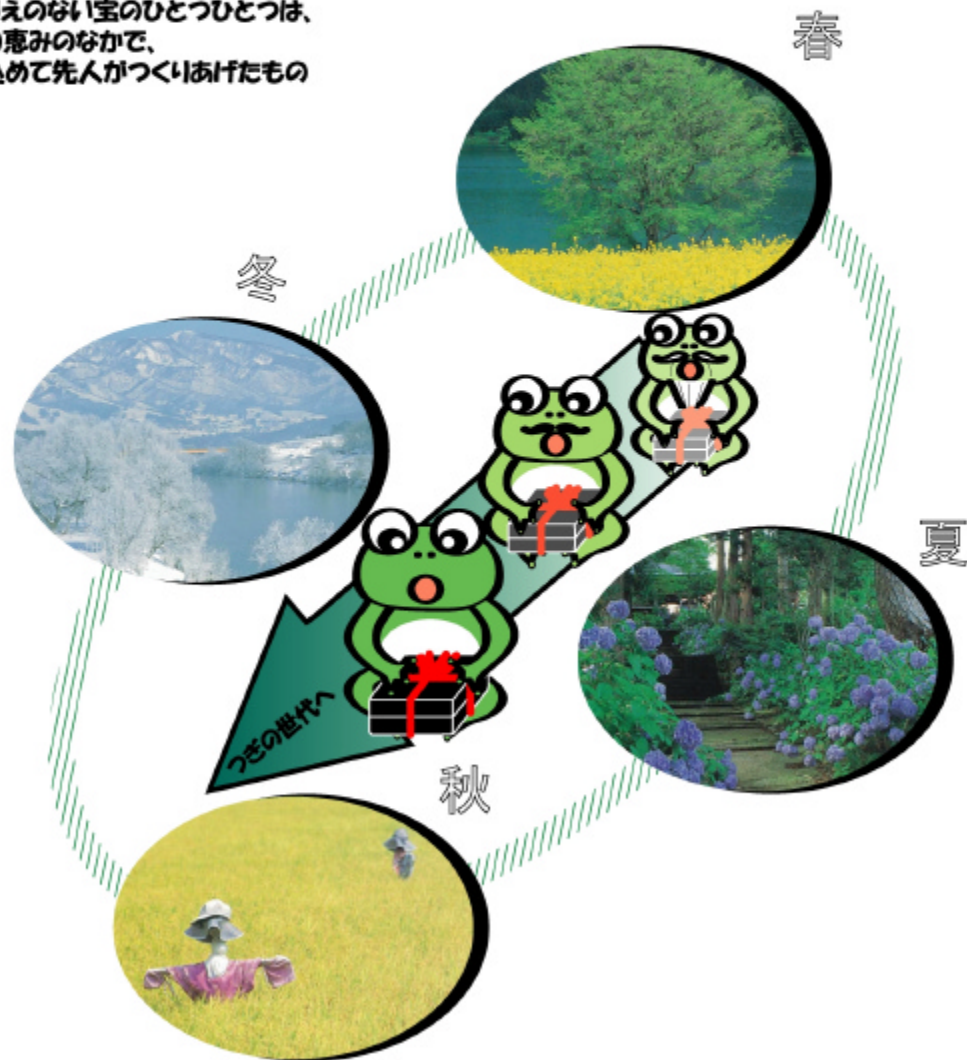


将来像【いいやまらしい「宝」を楽しくつたえるまち
 いいやまの宝を財産にかえる

まちづくりの目標】
「いいやま」を知り 理解し 守る
無理なく 未来に「宝」を
つたえるしくみをつくる

ひとりひとり、たくさんの宝の魅力を五感で理解し、こどもたち、都会に暮らす人々にも体験してもらおう。観光・農林業・伝統産業など総力をあげて「多彩な体験・旅産業」を確立し、素晴らしい風景や里山、田園、伝統と文化を活かす手だてをつくっていこう。

かけがえない宝のひとつひとつは、自然の恵みのなかで、丹精込めて先人がつくりあげたもの



暮らしのなかで実現したいこと

自然・文化・伝統に深く親しみ、その価値と実態を知る
 素晴らしい風景をいつくしむ
 伝統・技術・生活の文化をつたえ続ける
 飯山の魅力を織り交ぜながら、新しい文化をつくりだす
 訪れる多くの人々をもてなす

市民が取り組むこと

- ・自然や芸術文化等にふれ、「審美眼」「感性」「創造性」をみがく
- ・愛着のある宝をより深く知り、守っていく知恵を出し、行動し、技術を身につける
- ・地域の伝統行事や自然・文化に親しみ、継承する活動に参加する

市が取り組むこと

- ・飯山の「見どころ」を率先してつくり、売り出す
- ・自然・文化に親しみ、継承する活動を支援する
- ・初冬・グリーン期を通じた観光地の活性化、情報発信、広域的な連携を図る

力をあわせて取り組むこと

- ・飯山の「見どころ」を掘り起こし、つなげる
- ・飯山らしい景観を保全・創出・演出する
- ・自然・農山村生活・文化を体験する機会をつくる
- ・飯山に訪れたひとをあたたかく迎え、飯山のよいところを紹介する
- ・都市と農山村の交流のメニューを豊富にする
- ・飯山での観光・滞在を、年間を通じてより楽しく演出する

暮らしのなかで実現したいこと

持続的に自然の恵みを楽しむ
 飯山の素晴らしさを日本各地・世界にむけて、発信する
 雪の多彩な利用価値を見だし、暮らしに定着させる
 里山、田園のひとつひとつを守る

市民が取り組むこと

- ・日本各地や世界にむけて「いいやまの売りもの」をつくる
- ・ひとりひとりが「いいやま」の広告塔になる

市が取り組むこと

- ・日本各地や世界に「いいやま」を売り出す市場と顧客を開拓する
- ・雪の多彩な利用価値を模索する
- ・里山・田園を保全する独自のルールをつくる

力をあわせて取り組むこと

- ・日本各地や世界に「いいやま」を売り出す
- ・里山・田園を保全するルールを適正に運用する



棚田



五束太々神楽



農業体験



将来像【多彩な自然によりそいながら、質にこだわる快適なまち

空と大地にとけ込む心地よいまちにかえる

【まちづくりの目標】
 恵み豊かできびしい自然環境と
 共生するまちをつくる
 日常生活の安全性・快適性を高める
 ゆとあるまちをつくる

たくさんの生き物にとって心地よいところは、人も心地よい



お年寄りや子ども、身体の不自由な人にとって
 安全で快適なまちは、すべての人にとっても安全で快適

暮らしのなかで実現したいこと
 森林・田園・河川の多面的な機能を守る
 秩序あるまちづくりを進める
 水や空気を大切に
 環境にやさしいライフスタイルを実践する

市民が取り組むこと
 ・われわれの暮らしが、どのように環境に影響を与えているか理解する
 ・環境に配慮した事業・商売や農業を行う
 ・環境にやさしいライフスタイルを実践する
 ・自然環境と共生する開発・建築に努める

市が取り組むこと
 ・森林・田園・市街地等における適正な土地利用を推進する
 ・生態系を維持・創出する
 ・きれいな水と空気、土壌を守り、利用するための測定・監視・対策を実行する
 ・環境への負担の少ない循環型社会をつくる
 ・省エネルギーを徹底し、自然エネルギー・未利用エネルギーの活用に向けて研究する
 ・環境情報の発信や環境学習を積極的にすすめる
 ・おいしい水を安定的に供給する

力をあわせて取り組むこと
 ・環境行動を持続的に行うしくみと体制をつくり、環境基本計画を推進する
 ・環境保全活動を実施する

暮らしのなかで実現したいこと
 安心して暮らしてつづける
 市内をスムーズに移動する
 ひとひとにあった住宅で暮らす
 自然や生きもの、草花とふれあい、憩う
 こどもを安心して遊ばせる
 地域によって不便さを感じることなく、公共サービスを受ける

市民が取り組むこと
 ・防災・防犯・交通安全・賢い消費のための意識を向上させ、地域ぐるみで実践する
 ・公共交通を積極的に活用し、市民全体で公共交通の存続を支える
 ・宅地内の花による景観づくり

市が取り組むこと
 ・防災・防犯・交通安全・賢い消費のための安心まちづくりを推進する
 ・生活活動を支える道路・交通体系・歩行者ネットワークを整備・再編する
 ・IUJ ターン、世帯分離、加齢等のライフステージに応じてきめ細かく住宅・宅地を供給する
 ・身近なところに公園や多様な生き物が生息し、草花が心を癒してくれる空間をつくり、まちの緑を増やす
 ・地区ごとにバランスのとれたまちづくり・行政サービスを展開する

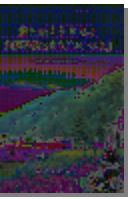
力をあわせて取り組むこと
 ・使いやすい公共交通のあり方を検討する
 ・まちなかで公園や憩いの空間、生物の生息空間（ビオトープ）を計画し、管理運営する
 ・名実ともに地区の中心となるよう、活性化センターの機能を充実し、利用する。

暮らしのなかで実現したいこと
 雪が降っても、安心して変わらない生活をいとなむ
 道路（歩道）や駅、公共施設を安心して利用する

市民が取り組むこと
 ・雪国ならではのあたたかな助けあいの精神を発揮し、克雪対策やバリアフリー化を補完する

市が取り組むこと
 ・雪につよいまちづくりを推進する
 ・まちのバリアフリー化をすすめ、ユニバーサルデザインを導入する

力をあわせて取り組むこと
 ・バリアフリー化の推進やユニバーサルデザインを導入すべき箇所・形態等を検討する。
 ・雪につよい住宅・住宅設備の普及のためのあり方を検討する。

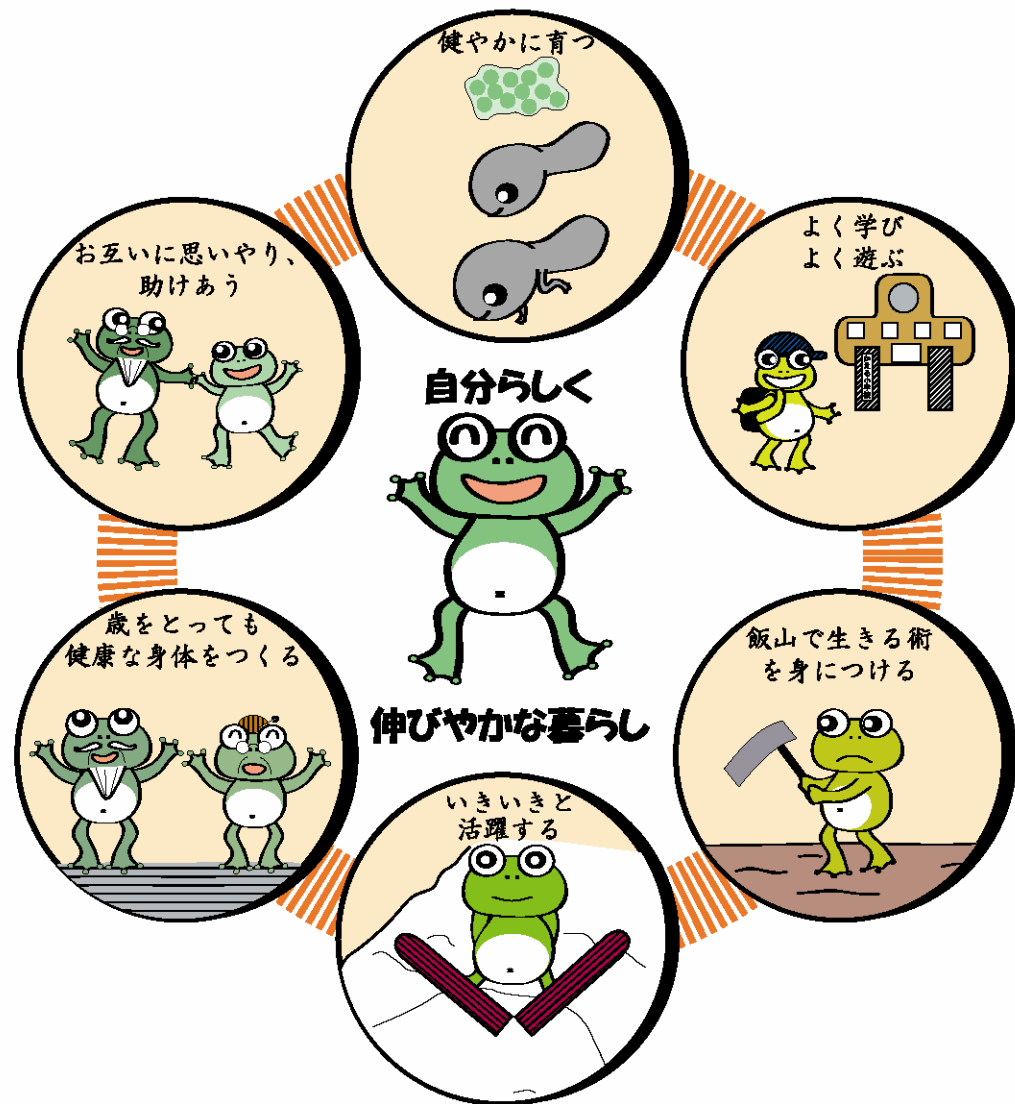


思いやりと自分らしさでのびやかに生きられるまちにかえる

将来像】それぞれの人生のステップを安心 充実してすごせるまち

【まちづくりの目標】
 ふるさとに根をはり自分らしい生き方で、
 いきいきとすごせるまちをつくる
 人を思いやり ころ穏やかに
 人生をすごせるまちをつくる

ふるさとのあたたかなところで、
 自信をもって生涯をすごせる飯山をつくらう



暮らしのなかで実現したいこと

こころ豊かに育ち、よく学ぶ
 若者たちをあたたかく迎える
 いきいきと働き、充実した余暇を過ごす
 自分らしい生き方で社会で活躍する

市民が取り組むこと

- 互いに学び、支え合って、あたたかで活力あるコミュニティを育てる
- 働きやすい職場、やすらぎのある家庭をつくる
- 充実した余暇のなかから、明日への活力を蓄える
- 地域ぐるみで定住者をあたたかく受け入れる
- 人権を尊重し、性別による役割分担意識を解消する

市が取り組むこと

- 学校教育から生涯学習へ、地域一体となり、一貫した学びの環境を整える
- 多彩な視点で子育てをサポートする
- 心身・経済が安定するよう労働と生活をサポートする
- 若者やUJターナー者の定住・就業をサポートする
- 余暇の充実した環境づくりを促進する
- 人権尊重の意識を高揚させ、あらゆる偏見や固定観念をなくす
- 男女共同参画社会にむけて率先行動を展開する
- 高齢者・障害者等の社会参画を進める

力をあわせて取り組むこと

- 人と人、地域と地域の交流を図り、こどもから大人まで、地域ぐるみの充実した学習活動を展開する
- 男女がともに活躍できる環境、高齢者・障害者が地域社会の一員として活躍できる環境をつくる

暮らしのなかで実現したいこと

いつまでも元気に活躍できる身体をつくる
 互いに思いやるこころを育てる
 長年住み慣れた家庭や地域で安心して暮らせるまちをつくる
 長寿社会を支える地域福祉サービスを興す

市民が取り組むこと

- 予防医学の見地から、一人一人が健康に対する高い意識を持ち、生きがいのある毎日を送る
- 多世代であたたかく交流する
- 継続して参加できる支えあいの活動を見つけ、実践する

市が取り組むこと

- 健康づくりと医療の体制を充実させる
- 地域福祉を定着・充実させる
- 住み慣れた家庭や地域で、長く暮らしつづけられる地域づくりをすすめる
- 民間・コミュニティビジネス・NPO・行政・ボランティアなど生活を支える多種多様なサービスが提供される地域をつくる

力をあわせて取り組むこと

- 在宅を基本とした地域での介護体制を整える
- 採算性に裏打ちされたコミュニティビジネスやNPOなどを育て、民間と行政のサービスを補完する



市民と市が「協働するまちづくり」
市民と市が相互の信頼関係のもと、適切な連携と役割分担によって政策をつくり、知恵と力を出しあって実行することを「協働のまちづくり」と言います。



【まちづくりの目標】

情報伝達の機動力を高める
市民と市の双方向の
コミュニケーションを推進する
市民が活躍する場をつくる

将来像【市民が自ら政策をつくる成熟したまち

まちづくりの作法を市民主体にかえる



市民と市が「協働するまちづくり」の経験を積んで
しくみをつくっていきこう

暮らしのなかで実現したいこと

必要な情報を的確に選びとる
新鮮で、わかりやすい情報を取得する
市民と市、市民間で情報を共有する

- 市民が取り組むこと
- ・自分と市や地域とのつながり方を意識して、常に興味のある問題に目を配る
 - ・情報を受けるのではなく、「取りに行く」姿勢を大切にする
 - ・ひとりひとりが、自分なりの情報取得術を身につける
 - ・自ら積極的に地域の情報を発信する

- 市が取り組むこと
- ・各メディアの特性を活かして、市民が求める情報をプロセスを含めてきめ細かく、すばやく発信する
 - ・プライバシーの保護に配慮しつつ、情報公開を進める

- 力をあわせて取り組むこと
- ・楽しく、継続して情報を受発信できるアイデアを出し、みんなが活用できるしくみをつくる
 - ・飯山の実情に対応し、市民と市が協働するまちづくりに役立つ情報公開制度をつくる

暮らしのなかで実現したいこと

互いの想いを深く理解しあう
意見を交わし、互いを尊重しながらまとめ上げる習慣を身につける
そとの人材やその声と力を大切に活かす

- 市民が取り組むこと
- ・地域や市で開催する集まりに積極的に参加し、自分の想いを発言する
 - ・地域や仲間が集まり、話し合う場を主体的につくり、輪を広げる
 - ・市民レベルの交流を通じて、飯山のそとからの声に耳を傾け、広い視野で地域づくりを考える

- 市が取り組むこと
- ・市民や地域、市との間で、情報や意見を活発に往き来させる
 - ・説明責任を果たし、市民に納得できる行政を展開する
 - ・飯山の外からアイデアと活力を取り入れ、固定的な価値観にとらわれない柔軟な政策を展開する

- 力をあわせて取り組むこと
- ・声になりにくい個人の声を拾う工夫をする
 - ・市民と市、市民間・地域間で日常的に情報交流を行い、連携と協働のための信頼関係を築く

暮らしのなかで実現したいこと

めざすべき将来像を共有する
政策形成・地域づくりに参画する
市民と市、市民間で丁寧に合意形成を図り
地域の方針、計画をつくる
主体的に地域づくりを展開する

- 市民が取り組むこと
- ・自らの責任のもと考え、行動する意識をもつ
 - ・市の計画策定、地域づくりに積極的に参加する
 - ・地域社会の一員・先導役として、計画・方針づくりの参画経験を現実の行動につなげる

- 市が取り組むこと
- ・市民が自らの意思と責任で政策をつくる『飯山版市民自治』を打ち出す
 - ・市民とともに地域レベルのきめ細かなまちづくりをすすめる
 - ・市民・地域主体の活動が活発になるようバックアップする

- 力をあわせて取り組むこと
- ・飯山における市民自治のあり方を考える
 - ・飯山ならではの「協働するまちづくり」のかたちをつくりあげる
 - ・地域づくりの合意形成を図るうえで、自由な発言で、徹底した議論を行う

宣言を実践にむすびつけるために

具体的にまちづくりをすすめていくためのみんなの心構え



【暮らしに即、効き目のある地域づくり】

身近な問題を解決するための政策を、効率的に、わかりやすく実施する



【協働による市民と市のまちづくり】

市民・地域のやる気を導き出し、
市と「協働するまちづくり」を進める手順・方法を明らかにする



【男女共同参画】

多彩な人材の知恵と実行力を結集し、地域づくりの個性を際立たせる



【北陸新幹線開業と環境との共生をステップとした
地域づくりの新たな展開】

いち早く、新幹線駅を中心に、訪れる人々を迎え、
回遊して楽しめるまちづくりに着手する
旅を満喫し、出会いの楽しさと自然にとけ込んだ穏やかな暮らしを
提供できる「旅・体験・暮らし」の産業を育てる




【親切で心が通いあう地域づくり】

ひとりひとりの「思いやり」を育てることから、
人を惹きつけ、ふれあい、創造し、元気が出る地域づくりをはじめ



【評価と反省の積み重ねと進むべきみちの選択】

市政をつねにふりかえり、
成果を評価しながら、より望ましいものに改善していく

おらちやる あんたちやろうや いよいよまちづくり
かえる
輝け いいやま！  宣言

飯山市第4次総合計画
基本構想
平成15年度～平成24年度
(2003年度～2012年度)

飯山市第4次総合計画
前期基本計画
平成15年度～平成19年度
(2003年度～2007年度)

平成15年2月

構想：21プラン市民会議

発行：飯山市 編集：総務部企画財政課

〒389-2292 飯山市大字飯山1110-1

TEL.0269-62-3111(代表) FAX.0269-62-5990

E-mail: kikaku@city.iiyama.nagano.jp

協力：パシフィックコンサルタンツ株式会社